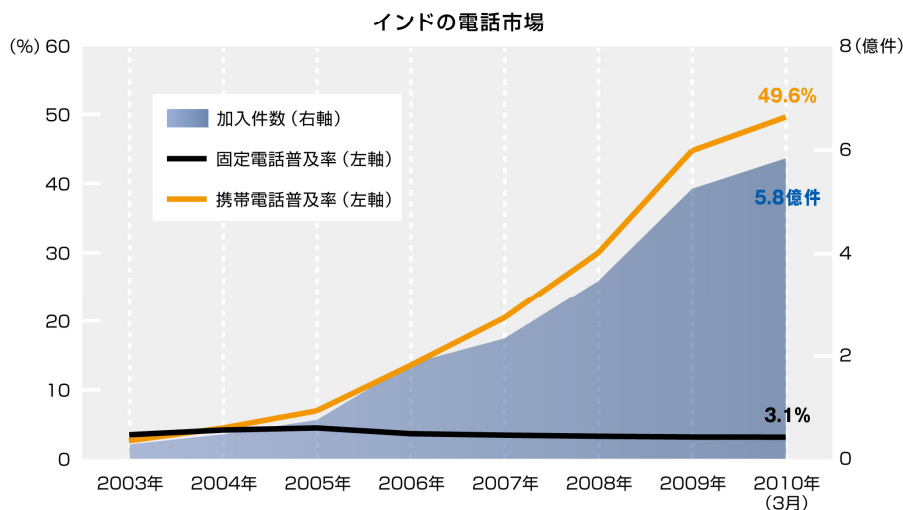


インドの携帯電話普及率が5割へ

インドの携帯電話普及率が急上昇しています。2007年以降、携帯電話の加入者が毎年1億人を越えるペースで増え続け、今年の3月には普及率が49.6%にまで上昇しました。国民のほぼ半数が携帯電話に加入していることになります。一方で、固定電話の普及は3%台にとどまっており、多くの国民が、固定電話に加入することなく携帯電話を利用し始めていることが分かります。

インドの携帯電話市場の飛躍的な拡大の背景には、通信会社による製品やサービスの充実のほか、消費者の所得増加が挙げられます。インドの国民1人あたりの所得は2008年度が40,141ルピーと、前年度に比べて約13%の増加となりました（インド中央統計機構のデータに基づく）。所得が4万ルピーの大台にのったのは史上初で、日本円に換算すると10万円弱に相当します。

携帯電話の普及は今後のインドの経済成長にプラスに働くとの見方があります。インドには「インフラ整備」のほか、農村から都市に労働者が移る「都市化」や識字率の向上による「労働生産性の上昇」など経済成長の要素が数多くあります。これに加えて、情報通信の環境整備に一役買っている携帯電話の普及はインド経済の成長を後押しする要因となりそうです。



出所：インド電気通信監理局 (TRAI)、期間2003年12月～2010年3月

インドルピーの為替レートをウェブサイト「グローバルマップ」でチェック www.gsam.co.jp

Goldman
Sachs

Asset
Management

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社において入手した信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。本資料の一部または全部を、(I)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、(II)弊社の書面による許可なく再配布することを禁じます。

© Copyright 2010, The Goldman Sachs Group, Inc. All rights reserved. <審査番号: TK10050042>